

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
北海道大学	第53回サイエンス・カフェ札幌「化石に秘められたミステリー ～恐竜からのタイムカプセル～」 (北海道大学高等教育推進機構高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門の主催)	10/2	SAPPORO55ビル1階 「インナーガーデン」 (札幌市中央区北5条西5丁目)	恐竜を研究している本学総合博物館・小林快次准教授をゲストに迎え、発掘現場での体験談や最新の恐竜の研究の紹介などの内容で開催する。	特になし	北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門 電話011-706-5320 http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/costep/report/storytopic/2/
北海道大学	第54回サイエンス・カフェ札幌「下を向いて歩こう♪ ～科学者と見る北大研究林～」 (北海道大学高等教育推進機構高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門の主催)	11/13	SAPPORO55ビル1階 「インナーガーデン」 (札幌市中央区北5条西5丁目)	世界一の規模を誇る北海道大学研究林の魅力を紹介し、森林が生態系に果たす役割や環境調節機能について考える内容で開催する。	特になし	北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門 電話 011-706-5320 http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/costep/report/storytopic/2/
室蘭工業大学	理科実験教室	10/1	紀伊国屋札幌本店	小中高学生・一般市民を対象とした理科実験教室の開催	一般市民、地元サッカー少年団 当日先着順	室蘭工業大学 清水研究室 TEL 0143-46-5971
室蘭工業大学	理科実験教室	11/13	千歳市教育委員会庁舎	小中高学生・一般市民を対象とした理科実験教室の開催	小学生以上の子供・男性保護者	室蘭工業大学 清水研究室 TEL 0143-46-5971
室蘭工業大学	理科実験教室	10/15、11/17、18、20、22、25	ものづくり基盤センター	小中高学生・一般市民を対象とした理科実験教室の開催	地元の小学生・教職員	室蘭工業大学 清水研究室 TEL 0143-46-5971
弘前大学	「楽しい科学」	10/24	弘前大学理工学部1号館・2号館	「楽しい科学」は、一般の小・中学生を対象に、実験・体験を通して科学の楽しさに触れることで理学・工学に興味をもってもらおうという企画で、18の体験テーマ教室を準備しています。	一部の体験教室のみ事前申し込みが必要です(10月8日締め切り)。	0172-39-3505
東北大学	東北大学リベラルアーツサロン 第7回「クチコミを科学する」	10/29	せんだいメディアテーク	生命科学研究科の渡辺正夫教授を講師に迎え、サイエンスカフェを行う。	特になし	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977 http://cafe.tohoku.ac.jp/event/no64/
東北大学	東北大学サイエンスカフェ 第64回「花の中のミステリー～めしべは自分と他人の花粉を識別できる!～」	10/29	せんだいメディアテーク	生命科学研究科の渡辺正夫教授を講師に迎え、サイエンスカフェを行う。	特になし	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977 http://cafe.tohoku.ac.jp/event/no64/
東北大学	「実験教室」	10/30	東北電力グリーンプラザ		特になし	

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東北大学	東北大学サイエンスカフェ in 気仙沼「ユニ～海のハリネズミの驚きの世界～」	11/16	宮城県 気仙沼市地域交流センター 大ホール	農学研究科の吾妻行雄教授を講師に迎え、サイエンスカフェを気仙沼市で行う。	FAXまたはメールでお申し込み下さい。 締切:2010年10月31日 FAX: 0226-23-0943、メール: kyosomu@city.kesenuma.lg.jp	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977
東北大学	東北大学サイエンスカフェ 第65回「インターネットの真の姿に迫る！～情報通信ネットワークの最前線～」	11/26	せんだいメディアテーク	情報科学研究科の加藤寧教授を講師に迎え、サイエンスカフェを行う。	特になし	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977 http://cafe.tohoku.ac.jp/event/no65/
宮城教育大学	「魚類の生活を観察して川の環境を考えてみよう」 (日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」)	10/16	宮城教育大学内生物第二実験室	小学生を対象とした理科の実験教室	・小学校5・6年生を対象とする ・HP上又は電子メールで申し込み	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付研究協力担当 TEL:022-214-3931 http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/hirameki/h22/
宮城教育大学	独立行政法人科学技術振興機構 地域の科学舎推進事業 地域活動支援 スペースラボin仙台市天文台	10/17	仙台市天文台	中学生以上を対象とした理科の実験教室	中学生以上の方(申込締切の延長がある場合あり) ・ホームページから申込書をダウンロードして申し込む	国立大学法人宮城教育大学 惑星科学研究室 TEL:022-214-3415 http://rika.miyakyo-u.ac.jp/information/spacelab.html
宮城教育大学	独立行政法人科学技術振興機構 地域の科学舎推進事業 地域活動支援 スペースラボin仙台市天文台	11/21	仙台市天文台	高校生以上を対象とした理科の実験教室	高校生以上の方(申込締切の延長がある場合あり) ・ホームページから申込書をダウンロードして申し込む	国立大学法人宮城教育大学 惑星科学研究室 TEL:022-214-3415 http://rika.miyakyo-u.ac.jp/information/spacelab.html
秋田大学	子ども科学教室	10/22 14:00～15:00 10/23 11:00～12:30	22日:北秋田市立鷹巣南小学校 23日:北秋田市立鷹巣中学校	北秋田市特産の珪藻土を用いた実験を行い、地元の資源である珪藻土への理解を深めてもらう。また、エコ科学実験も行い、科学への関心を高めてもらう。	対象:北秋田市内小中学生	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	秋田大学総合技術部テクノフェスタ2010	11/6 10:00～17:00	アルヴェ	大学の持つ専門技術を地域住民にも知ってもらうために、秋田大学技術職員による技術体験型フェスタを実施する。当日は以下の企画を予定。 (1)ペーパーウェイトを作ってみよう/理化学用ガラス細工の体験コーナー (2)わず合金を溶かしてアクセサリを作ろう!/身の回りの放射線・放射能を観察しよう/液体窒素の不思議/パーチャル化石発掘 (3)生命の不思議を体験/健康チェック (4)大学における労働安全衛生管理の紹介/身近な安全教育体験 (5)ビデオ編集講座/組織学標本作製法/天体望遠鏡の操作体験と手づくり望遠鏡・惑星ペーパークラフト工作	対象:どなたでも/ 参加料:無料	秋田大学総合技術部企画実行委員会 TEL:018-884-6192

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
秋田大学	メディカル・サイエンスカフェin横手	11/24 18:00~19:30	横手市ふれあいセンターかまくら館	市民の関心が高い医療や健康情報に関する最新の研究成果をわかりやすく解説することにより、秋田大学の研究の一端を地域社会へ還元することを目的とする。	事前申し込み必要 定員60名	秋田大学横手分校 TEL:0182-38-8304/FAX:0182-33-6061
山形大学	SCITAセンター科学実験教室	10/1ほか	山形大学SCITAセンター	やまがた未来科学プロジェクトの一環として、理科学習普及のための実験教室を実施している。山形県内を始めとする各地の小学校から高等学校の児童・生徒を対象とした体験型の科学実験教室を開催している。	特になし	山形大学SCITAセンター TEL・FAX 023-628-4506 http://mirai.scita.jp/
山形大学	出前理科実験教室(工学部)	10月~11月	米沢市及び近隣地域の小学校等	山形大学工学部の技官等が地域の小学校等に出向いて、液体窒素を用いて超低温の世界を間近で見せるなど、理化学の体験的な実験を行い、児童に理科や科学に興味を持ってもらうきっかけを作る。アイスクリーム作りなど身近で親しみやすい題材を扱う予定。	小学生および保護者、教諭等100名程度 当該小学校PTAで参加者を募集。	山形大学工学部広報室 0238-26-3419 http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/
筑波大学	City Chat Café	10/3,17,11/7	LALAガーデンつくば1階 LALAクラブ	City Chat Caféは、つくば市およびつくば市近郊の研究者、学生、一般市民、さまざまな国籍の皆様にも、気楽な国際交流を通して国際研究学園都市に住む楽しみを体感してもらおうと、Lala Garden Lala Clubにて、毎月2回で実施しております。	特になし	筑波大学インターナショナル・カフェ事務室(担当:Sindy Yang) TEL/FAX.029-853-5825
群馬大学	テクノドリームツアー	10/16	群馬大学工学部 桐生キャンパス(群馬県桐生市天神町1-5-1)	日頃、テレビや本で見たことはあっても、実際にその目で見て、体験したことはない巨大なペットボトルロケットを自分で打ち上げる体験、電気自動車の試乗体験、スーパーボールを自分で作る体験、手作りチーズ体験など、子供達が何となく知っているのだけれど、本当は体験したことがないことなども含めて、理科のおもしろさを単純に味わってもらおうというアトラクションを学生・教職員が多数ご用意して年に一日限りのテーマパークを演出いたします。	特になし	電話0277-30-1895(群馬大学工学部広報室) http://www.tech.gunma-u.ac.jp/KogakuClub/index.html
群馬大学	数理パズルでアハ体験(アルゴリズムで脳を鍛えよう)	10/30	群馬大学工学部 桐生キャンパス(群馬県桐生市天神町1-5-1)	群馬大学学生が作成した教育バズゲーム(大学のプログラミングの授業で扱う題材を使ったパズルと近年再注目されている学術論文の内容をパズル化したもの)を使い、教育パズルを通して、参加児童に考える楽しさを体感してもらいます。	群馬県桐生市近隣の小学生5、6年生	電話0277-30-1830(群馬大学工学部情報工学科山崎研究室) HPは現在作成中です。しばらくお待ちください。
群馬大学	メカメカフェ	11/13	群馬大学 荒牧キャンパス(群馬県前橋市荒牧町4-2)	身近なものから大学での実験まで、科学と技術にふれてみよう！科学技術への興味を高めることを目的とし、実験装置、模型、実物の機械等を展示し、その役割や動作原理をわかりやすく説明します。	特になし	電話0277-30-1535 (日本機械学会関東支部群馬ブロック)
埼玉大学	埼玉大学工学部 サイエンススクール	10/2	埼玉大学工学部 応用化学科棟1号館、機能材料工学科棟、総合研究棟	科学に興味をもつ高校生の皆さんに、サイエンススクールを企画しました。当日は「応用化学科コース」「機能材料工学科コース」「環境共生学科コース」の3コースを開講します。	埼玉県内および近県公立高等学校の高校生を対象	埼玉大学工学部サイエンススクール係 Tel. 048-858-3427 http://engineering.saitama-u.ac.jp/news/2010-0820-1613-26.html
埼玉大学	埼玉大学工学部オープンラボ	10/31	埼玉大学工学部内	大学で行われている教育研究活動の成果を地域社会の方々に伝えることを目的として、学園祭中に開催。 実演やパネルによる最先端の研究・教育の紹介に加えて、科学技術の一端に実際に触れて身近に感じていただく場として、いろいろな体験企画を用意している。	特になし	埼玉大学工学部オープンラボ係 048-858-3427

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
千葉大学	「未来の科学者養成講座」 高等教育への連続性を持つ科学体得プログラム「ラボon the デスク」によるタウンアカデミアの展開	10/30、11/6、11/13	千葉大学西千葉キャンパス教育学部内実験室 ※11月13日は千葉市科学館「きぼーる」内の実験室	科学が知識の羅列として子供たちに受け止められています。この現状を打開するため、実験講座を通して実際に子供たちが手を動かし、観察し、感じることを目標とした活動です。 10/30・11/6の講座は、再生医療の先端技術に深く関わる幹細胞の分離について学んだり、DNAの解析技術に触れたりします。 11/13の講座は、エレキ・ギターを題材に‘振動のかたち’を観察します。	既に未来の科学者養成講座の受講生として登録している中高生の中から、メールもしくはフアックスにて応募してください。	千葉大学教育学部内 未来の科学者養成講座 支援室 Tel&fax 043-290-2584 Mail:mirai-kagaku@office.chiba-u.jp http://www.edu.chiba-u.jp/mirai-kagaku/index.html
横浜国立大学	高校出前サイエンスカフェ	10/1	神奈川県立横浜緑ヶ丘高校	宇宙工学に関する講演と自由討議	特になし	045-339-3016 http://www.ynu.ac.jp/
横浜国立大学	電動アシスト自転車社会実験の開催 ～ワダチャリ～	10/9-11/7	横浜国立大学(大学生協)、和田町商店街、常盤台コミュニティハウスにレンタルポートを設置	横国一和田町間では、斜面が多く道も狭いことから、人々の移動が難しくなっています。この問題を解決するために、本プロジェクトでは、大学・地域・保土ヶ谷区・ヤマハが連携して社会実験を行うことになりました。これは、横国一和田町間にレンタルポートを設置し、住民や学生に電動自転車のレンタルサービスを提供するものです。	各レンタルポートにて150円で貸し出し	045-339-3579
新潟大学	『みてさわって！身近な物理と物理学最前線』	10/16	物質・生産棟	物理実験の実演と体験等、訪問者参加型のイベントです。ポスターによる研究紹介も行います。	特になし	理学部総務係 (025-262-6102)
新潟大学	見て、さわって工学技術	10/16	工学部棟内	工学技術の体験型学習イベントです。	特になし	工学部総務係 (025-262-6703)
新潟大学	生活を支える化学技術	10/17	工学部棟内	化学システム工学科での研究内容のポスター展示、実験装置の展示、ミニ実験(小中学生対象)「青い人工いくらを作ってみよう」を行います。ミニ実験では、皆さんの身近で使われているマイクロカプセルのお話と、様々な色の人工いくら作りを行います。	特になし	工学部総務係 (025-262-6703)
新潟大学	新潟大学サイエンスフェスタ巡回展	10/15-10/24	新潟県立自然科学館(新潟県新潟市)	本学が取り組んでいる特色ある研究のうち、「水」をテーマとする研究について様々な展示や実演を通して分かり易く紹介することにより、環境問題をともに考え、学ぶ機会を提供する。 本事業は、平成21年12月に国立科学博物館で開催した大学サイエンスフェスタ事業を、巡回展として実施したものの。	特になし	新潟大学広報室 電話:025-262-7000 URL:http://www.niigata-u.ac.jp/event/220824.html
新潟大学	地質まつり	10/16~10/17	物質・生産棟	地域の子どもたちに地質の面白さを伝える各種イベントブースを設置しています。	特になし	理学部総務係 (025-262-6102)

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
新潟大学	新潟大学サイエンスフェスタ巡回展	10/2-10/6	新発田市カルチャーセンター(新潟県新発田市)	本学が取り組んでいる特色ある研究のうち、「水」をテーマとする研究について様々な展示や実演を通して分かり易く紹介することにより、環境問題をともに考え、学ぶ機会を提供する。 本事業は、平成21年12月に国立科学博物館で開催した大学サイエンスフェスタ事業を、巡回展として実施したものの。	特になし	新潟大学広報室 電話:025-262-7000 URL: http://www.niigata-u.ac.jp/event/220824.html
新潟大学	サイエンスミュージアム 特別開放	10/9~10/17	理学部サイエンスミュージアム	珍しい石や化石を展示している理学部サイエンスミュージアムの特別開放です。	特になし	理学部総務係 (025-262-6102)
新潟大学	新潟大学サイエンスフェスタ巡回展	11/19-11/23	直江津学びの交流館(新潟県上越市)	本学が取り組んでいる特色ある研究のうち、「水」をテーマとする研究について様々な展示や実演を通して分かり易く紹介することにより、環境問題をともに考え、学ぶ機会を提供する。 本事業は、平成21年12月に国立科学博物館で開催した大学サイエンスフェスタ事業を、巡回展として実施したものの。	特になし	新潟大学広報室 電話:025-262-7000 URL: http://www.niigata-u.ac.jp/event/220824.html
長岡技術科学大学	先端科学技術体験講座(新潟県内高等学校理科教員研修)[共催]	10/12	長岡技術科学大学	新潟県立教育センターからの要請により、新潟県内の高等学校理科教員の指導力向上を図るため、本学で行っている先端的な科学技術に関する実験・実習を体験させるものである。	・新潟県内の高等学校理科教員 ※新潟県立教育センターが参加者を募集する。	長岡技術科学大学学務部学務課学務係長 佐藤保典 Tel.0258-47-9243 fax.0258-47-9050
長岡技術科学大学	新潟県高等学校教育研究会理科部会(化学)実験講習[共催]	10/15	長岡技術科学大学	新潟県高等学校教育研究会理科化学研究会からの要請により、新潟県内の高等学校理科教員の指導力向上を図るため、本学で行っている先端的な科学技術に関する実験・実習を体験させるものである。	新潟県内の高等学校理科教員 ※新潟県高等学校教育研究会理科化学研究会が参加者を募集する。	長岡技術科学大学学務部学務課学務係長 佐藤保典 Tel.0258-47-9243 fax.0258-47-9050
長岡技術科学大学	新潟県内高校生自然科学系クラブ交流会[共催]	11/20	長岡技術科学大学	新潟県高等学校文化連盟からの要請により、新潟県内高等学校の自然科学系クラブ交流会行事の一つとして、本学で行っている先端的な科学技術に関する実験・実習を体験させるものである。	・新潟県内高等学校の自然科学系クラブ部員(高校生) ※新潟県高等学校総合文化祭の中の行事として実施	長岡技術科学大学学務部学務課学務係長 佐藤保典 Tel.0258-47-9243 fax.0258-47-9050
山梨大学	クリスタル科学研究センター公開事業「クリスタル体験講座・人口宝石を作ろう」	10/30,11/6	山梨大学大学院附属クリスタル科学研究センター4階ゼミ室	クリスタルに慣れ親しんでもらうためにクリスタルについて科学的に解説するとともに人工宝石などのクリスタル作りの実習を行う。	特になし	山梨大学大学院附属クリスタル科学研究センター事務室 TEL:055-220-8611、 FAX:055-254-3035、 E-mail:e-takano@yamanashi.ac.jp
信州大学	研究フォーラム2010@信大工学部 ～工学部ではどんなコトをやっているの?～	10/23	長野市若里4-17-1 信州大学工学部 総合研究棟1階 大会議室	工学部の大学祭「光芒祭」の同時開催イベントとして、4つの学科の研究室がパネル・ブースを設け、大学の雰囲気や各学科のおける日頃の研究教育活動の一端を広く知っていただくことを目的に、高校生や一般の方を対象に、教員や大学院生が最新の研究成果を解りやすく案内します。 また、各学科において、受験生を対象にした「進学相談会」も同時開催します。 ◇参加学科とパネル・ブース数(予定) 電気電子工学科 18、物質工学科 6、環境機能工学科 6、情報工学科 6	特になし	信州大学工学部 情報工学科 和崎 克己 TEL: 026-269-5464 ・当フォーラム案内HPアドレス http://www.eng.cs.shinshu-u.ac.jp/forum2010/

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	地震防災授業	10/13	八王子第一小学校	緊急地震速報の原理を知るための大型実験授業を、小学校6年生と参加希望の近隣住民や保護者を対象に行う。	八王子第一小学校に一任。	東京大学地震研究所 広報アクトリー室
東京大学	地震防災授業	10/19	高島第一小学校	緊急地震速報の原理を知るための大型実験授業を、小学校6年生と参加希望の近隣住民や保護者を対象に行う。	高島第一小学校に一任	東京大学地震研究所 広報アクトリー室
東京大学	第6回 科学読み物シンポジウム ～理科読をはじめよう3～	11/6	東京大学駒場 I キャンパス13号館1313教室	科学の本を読むことで、世界中の科学を追ってきた人のワクワクするような体験・生き方を学び、知識を広げることができます。これまでのシンポジウムで「理科読をはじめよう」と科学の本の読書運動を新しく提言しました。この提言に各方面から反応が出始めています。前5回に引き続き、科学の本の現状はどうなっているのか？よい本を子どもや市民に伝え、科学の読み物を読む文化を育てるためにはどんな工夫が必要かを皆さんと探り、科学の読み物を読む動きをさらに推し進める内容で開催します。	参加要件は特になし。 受付は当日350人の定員まで。	電話番号:03-4365-8820 FAX番号:03-5465-8821
東京海洋大学	東京海洋大学 江戸前ESDサイエンス・カフェ @Library2010	10/30	東京海洋大学品川キャンパス内 附属図書館 1階ラウンジ	1. 江戸前のシャコ資源と漁業の今について語る 2. 東京湾アーカイブズ紹介	入場無料 電子メールまたはFAXでお申し込みください。(定員は申し込み順に先着30名)	電話:03-5463-0445 http://www.kaiyodai.ac.jp/index.html
電気通信大学	こどもサイエンスミュージアム	11/16、20	電気通信大学創立80周年記念会館	こどもたちが展示品を見たり触ったりしながら、遊びを通じて科学の楽しさを体感できるミュージアムです。	対象/小学生 申込み/当日直接会場へ	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 http://www.ccr.uec.ac.jp/activity/science/index.html
富山大学	「夢大学 in 工学部2010 ～アイデア・発想・夢・創造～ 夢に向かって科学で挑戦」	10/2	富山大学工学部	小学校児童、中学校・高等学校生徒を主な対象として、日本経済の主要産業である“ものづくり”の楽しさ、面白さを伝えることを目的とし、特別講演やマジックショーを行うワクワク講座、様々な科学実験・工作が体験できるプチ科学教室や、大学の研究をわかりやすく紹介するおもしろ体験(研究室見学)等を行う。	特になし	富山大学工学部 夢大学実行委員会 TEL 076-445-6698 http://www.eng.u-toyama.ac.jp/yume/index.html
金沢大学	金沢大学「のどサイエンス・ワールド」	11/21	国立能登青少年自然の家	能登地区及び富山県西部の人(主に子供)を対象にした、科学実験の演示を行う。電気や光を使った実験を行う。	特になし	金沢大学理工研究域数物科学系 鎌田啓一 教授 TEL:076-264-5671
金沢大学	「小中学生を対象にした理科教室の開催」(びっくり科学教室) 主催:石川県生涯学習センター	11/6、11/20、11/27、12月2回	石川県立生涯学習センター	簡単な実験を通して科学を体験するとともに、実験を通して親子の触れ合いを深めることを目的とする。	小学校3年生以上 保護者同伴を条件として、往復はがきによりテーマごとに参加者を募集	事務:石川県立生涯学習センター 076-223-9572 実験担当:金沢大学理工研究域物質化学系山岸忠明 教授076-234-4776

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岐阜大学	中学生のための自然放射線観察体験	11/6	岐阜大学生命科学総合研究支援センターゲノム研究棟2階セミナー室	身の回りにあるものから出る自然の放射線を観察し、放射線が身近にあることを体験する。	参加要件:中学生20名(父兄参加可能)	電話番号:058-293-2055 ホームページアドレス: http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/ri/support03(2010).pdf
静岡大学	「中高生のためのサイエンスカフェー 理科がもっとおもしろくなる！」	11/14	アイセル21(静岡市女性会館)4階研修室	内閣府の「男女共同参画白書」の報告にあるように我が国の理学・工学等の理系に進学する女子学生数は他の分野に比較して少ない。また、理系に占める女性研究者の国際比較からも他の先進諸国と比べて特に低い現状を改善し、男女共同参画を推進していくことを目的とする。	静岡市内中高生、電話及び電子メール	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 男女共同参画室 054-238-3052(水野桂子) メールアドレス: s.okmizun1@ipc.shizuoka.ac.jp
静岡大学	高校生を対象にした大学授業の模擬体験 2件	①10/2,23,11/6 ②10/12,26,11/16,30	静岡大学工学部	キャリア教育活動—ロボット実習を通した工学教育内容の紹介と実践	高校生	053-478-1780 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	小中学生を対象にした理科実験 2件	①10/21,28,11/18 ②11/4,25	静岡大学工学部	① 工学部学生によるフィールドワーク授業活動、ロボットクラブにおける授業支援 ② 総合学習—ロボット講座	小中学生	053-478-1780 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
名古屋大学	名大カフェ“Science, and Me” 第4回 生物多様性 ー生態学と美意識からのまなざしー	10/7	カフェメント(名古屋市中区錦3-7-9 太陽生命名古屋第2ビル1階)	カフェでドリンク片手に、研究者や専門家と気軽に交流を楽しむライブイベント	入場無料/申込不要(先着30名程度) カフェにてドリンク等のご購入をお願いします。	名古屋大学社会貢献人材育成本部サイエンスコミュニケーション推進室 TEL:052-747-6527 E-MAIL:sc-support@sangaku.nagoya-u.ac.jp http://www.science-communication.jp/
愛知教育大学	第1回愛知教育大学アカデミック・カフェ	11/30	愛知教育大学 本部棟3階「第5会議室」	本学初開催のアカデミック・カフェ。テーマは「2010年ノーベル物理・化学賞って何だったの?」。日本人二人が受賞した2010年ノーベル賞を、本学教授が解説。コーヒーを片手に、最先端の研究のエッセンスにふれる“科学のタベ”。	入場無料 一般参加も可 事前に人数を連絡(当日の参加も可)	愛知教育大学 広報室 Tel.0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
名古屋工業大学	「コンピュータサイエンス・アドベンチャー—理論計算機科学はこんなに面白い！」	11/13	名古屋工業大学 6号館大学院ゼミナール室	高校生以上を対象に、アルゴリズム、計算論、情報理論、暗号、人工知能、計算幾何学など理論計算機科学における主要な内容を、現実世界における実例を通して直感的にわかりやすく解説します。	高校生以上	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 http://www.nitech.ac.jp/course/
豊橋技術科学大学	Jr. サイエンス講座 (独)地域の科学会推進事業(地域活動支援)	10/16、17	豊橋市視聴覚教育センター・同地下資源館(愛知県豊橋市)	若年層の「理科・数学離れ」、「ものづくり離れ」対策に資するため、豊橋市教育委員会が主催する「子どものための科学展」に本学から4つの実験実習を体験できるコーナーを出展し、小中学生に対し科学・技術への興味・関心を深めるための取組を実施。 各コーナーでは、講師を務める本学教員の他、学生が助手として多数参加し、来場者に、わかりやすく解説することにより、こどもたちに興味を持たせることを特徴としている。 出展コーナー ・コンピュータを使った科学展オリエンテーリング・科学展マップづくり ・光の実験 ・エコロジーを学ぼう ・ロボットの操作体験	特になし	豊橋技術科学大学総務課地域連携係 (TEL 0532-44-6569)

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
京都教育大学	ひらめき・ときめき理科実験 ー環境にやさしいマイクロスケール実験の体験ー	11月13日	京都教育大学 1号館 A棟 第三共通実験室	理科のおもしろさを体験する実験講座です。 小さな実験器具を使うマイクロスケール実験で「水溶液の性質を調べる」、「電池・電気分解」を体験します。	対象:中学生 ※申込は終了しました。	京都教育大学企画広報課 TEL: 075-644-8793 FAX: 075-644-8515 E-mail:kikakoho@kyokyo-u.ac.jp URL http://www.kyokyo-u.ac.jp/KOUHOU/topics/22hiratoki.html
京都工芸繊維大学	おもしろ科学教室 in 丹後	11月13日	丹後・知恵のものづくりパーク (京都府京丹後市峰山町荒山225)	京都府丹後地域(2市2町)の小・中学生を対象として、理科(科学)に対する興味の高揚、おもしろさの再発見のためのミニ講義を含めた体験型のイベントを開催します。	参加要件:丹後地域 2市2町の小・中学生 申込方法:メール、 電話・FAX等	京都工芸繊維大学研究協力課 電話:075-724-7714 京都府織物・機械金属振興センター 電話:0772-62-7401 E-mail:info@silk.pref.kyoto.jp
大阪大学	超音波やX線で物体の内部を観察してみよう	11月3日	大阪大学歯学部附属 病院放射線科	医療現場で使われている超音波装置やエックス線機器に身近に接してもらい、画像診断への理解や科学の面白さを学ぶことを目的に、大阪大学周辺の小学校中高学年の児童を対象に実習型教室を開きます。	小学校中高学年の 児童。 申込は官製はがき にて大阪大学歯学 部附属病院放射線 科に申し込む。10月 10日必着。	大阪大学大学院歯学研究科歯 科放射線学教室 准教授 村上 秀明 電話:06-6879-2967
大阪大学	サイエンスカフェ カフェ オンザエッジ1、2	1:11月9日 2:11月16日	アートエリアB1 京阪 電車中之島線「なにわ 橋駅」地下1階コンコー ス (地下鉄「淀屋橋駅」 「北浜駅」から徒歩約5 分)	カフェ オンザエッジ1～先端の科学者が見ているコト・モノ～ 生体ライブカメラの照明役、蛍光プローブ分子の開発者が追っていること ゲスト:大阪大学大学院工学研究科 菊地和也 教授 カフェ オンザエッジ2～先端の科学者が見ているコト・モノ～ 細胞ライブカメラが追う、まだ誰も見えていない世界 ゲスト:大阪大学免疫学フロンティア研究センター 石井 優 特任准教授	事前申込不要・参加 費無料	大阪大学大型教育研究プロジェクト 支援室 06-6879-4786 http://akira-pj.lserp.osaka-u.ac.jp/
大阪大学	「最先端の物理を高校生に Saturday Afternoon Physics 2010」	10月16日～11月20日 「毎土曜日」6週連続	大阪大学 豊中キャン パス 理学部・大講義 室D501 大阪大学 吹田キャン パス(見学)レーザーエ ネルギー学研究セン ター、核物理研究セン ター、工学研究科	本講義は平成17年度より開催しており、高校生を対象に、一線で活躍 する研究者がわかりやすい講義と様々な実験デモや展示によって、最先 端の物理を伝えるものです。	募集対象:高校生 (教職員、参加者の 保護者のオブザー バー参加も可能) 募集人数:180名 参加費:無料 事前に郵送・FAX、 E-mail又はWebサ イトでの申込が必要	大阪大学大学院理学研究科内 湯川記念室 FAX:06-6850-5341 E-mail:sap2010@phys.sci.osaka- u.ac.jp http://www-yukawa.phys.sci.osaka-u.ac.jp/SAP/
奈良女子大学	サイエンス・オープンラボ発表会	11月6、7日	奈良女子大学理学部	小・中・高校生の皆さんに数学(算数)・理科に親しんでもらうことを目的と した、体験型の公開イベントです。科学により親近感を持ってもらう事を 目指し、理学部に所属する学生が主体となって各種企画を考案・実演し ます。	参加無料 申込不要	奈良女子大学学務課理学部係 (TEL:0742-20-3428、E- Mail:rijimu@cc.nara-wu.ac.jp) 奈良女子大学理学部の HP: http://www.nara-wu.ac.jp/rigaku/ 学生による広報のペー ジ: http://www.ics.nara-wu.ac.jp/~u0825187/SOL/sol.html
島根大学	島根大学サイエンスカフェ(第33回) 「たたら製鉄で作られた日本刀をミクロに科学する」	10月29日	島根大学 産学連携センター 2階研修室	島根大学研究功労賞を受賞した研究等について、島根大学の教員が一 般市民向けに講演会を行う。	・誰でも参加可 ・申込方法はFAX、 メール、直接電話に よる	島根大学研究協力課 TEL:0852-32-9727 FAX:0852-32-6488 E-mail: d-chiiki@jn.shimane-u.ac.jp

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
島根大学	島根大学サイエンスカフェ(第34回) 「未来をひらく植物の科学-有用な植物をつくるための遺伝子研究を例に-」	11月17日	松江テルサ4階 大会議室	島根大学研究功労賞を受賞した研究等について、島根大学の教員が一般市民向けに講演会を行う。	・誰でも参加可 ・申込方法はFAX、メール、直接電話による	島根大学研究協力課 TEL:0852-32-9727 FAX:0852-32-6488 E-mail: d-chiiki@jn.shimane-u.ac.jp
岡山大学	『理数に挑戦2010』セカンドステップ	10月16日	岡山大学 創立五十周年記念館	小中学生に理科・数学に対して一層の興味や関心を与え、「考える楽しさや探究する楽しさ」を味わってもらうことを目的とした大会です。	小学生(高学年)・中学生	岡山大学JST未来の科学者養成講座「科学先取り岡山コース」事務室 TEL:086-251-7775 http://schp.phys.okayama-u.ac.jp/sakidori/risu2010/indexrisu2010.html
岡山大学	第20回岡大サイエンスカフェ「宇宙で育て！植物たち」～宇宙での生活をめざして～	10月26日	岡山市デジタルミュージアム(岡山市北区駅元町15-1)	国際宇宙ステーションを利用した植物の宇宙環境への適応能力に関する研究を紹介	一般市民対象 申込先:FAX 086-251-8467 E-mail s- renkei@adm.okayama-u.ac.jp	岡山大学研究推進産学官連携機構社会連携本部 TEL:086-251-7112 http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04_04.html
徳島大学	出前科学実験教室「やっToku,なっToku,Dai実験」	10月12日	徳島県名東郡佐那河内村下字中辺71-1 佐那河内村農業総合振興センター	「簡単キレイ結晶作り-試験管に降る雪と結晶ツリー-」を実施する。参加者に尿素や塩化アンモニウムの結晶の析出や成長の仕組みについて理解を深めさせることを目的とする。また、作製過程で使用する試薬や高級な理科実験器具等の取扱いを通して、化学者気分を体験させる。	参加要件:小・中学生及び科学教育に興味のある方 参加申込方法:佐那河内村教育委員会へ直接	大学院ソシオテクノサイエンス研究部総合技術センター TEL:088-656-7448 http://www.tech.tokushima-u.ac.jp/
愛媛大学	観て、さわって、科学、体験2010フェスティバル	11月13、14日	愛媛大学工学部5号館	自然科学や物づくりに関する29ブースを設け、実体験を通して科学技術のおもしろさに触れる。	参加無料 事前申込不要	愛媛大学工学部事務課副課長 田鍋廣 電話:089-927-9675 http://www.eng.ehime-u.ac.jp/index.cgi
福岡教育大学	サイエンスマンス2010“みんなで楽しむ巨大科学実験室” おもしろ科学実験 ～電気や空気を使っているいろいろな実験をしてみよう～	11月6日	アクロス福岡(福岡市中央区天神1-1-1) 6F607会議室	静電気を発生させて、風船やビニール紐を浮かせたり電気をためたりします。また、手回し発電機を使って色々な電球を光らせる演示実験を通して、省エネ電球について学びます。さらに、空気を使った実験として、大気圧を感じる実験、巨大バルーンロケット、空気砲の実験を行います。	小学生対象、定員40名 ハガキ・FAX・E-mailで、10月25日(月)必着	福岡県商工部商工政策課企画班 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL: 092-643-3415 FAX: 092-643-3417 E-mail: shosei@pref.fukuoka.lg.jp http://www.fukuoka-scienceindex.com/
福岡教育大学	こども科学研究室 ～おもしろ科学実験～	11月27日 11月28日	やつしろハーモニーホール(熊本県八代市) ユメティのおがた(福岡県直方市)	・静電気をを感じる！ ・空気の力を調べよう ・発電してみよう 他	小学校4～6年生と保護者対象、定員200名 インターネット・ハガキ・FAXで申込(11月8日〆切)	こども科学研究室 事務局 TEL: 0120-25-3104 http://www.kyuden.co.jp/mirai_science_index.html
九州大学	アカデミック・カフェ	10月22日	天神イムズ12階Xiang Garden	福岡市天神のおしゃれなカフェで、出張講義を聴くことができる「アカデミック・カフェ」今回は、「ゴミの天ぷらと循環型社会」と題して、九州大学 大学院農学研究院中司敬教授が講義を行います。	一般参加は有料500円、高校生は無料 定員40名 申込方法:ホームページから	http://www.nishinippon.co.jp/cm/2010/study/cafe/index.shtml

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
九州工業大学	「ISGフェスタ2010」	10月30日	九州工業大学 飯塚キャンパス内	「超伝導体による浮上実験」や「電子工作」、「ロボット大集合」といった様々な体験コーナーをはじめ、楽しく科学を学べる講演や「アイデアコンテスト」も実施する予定です。	参加要件なし 事前申込不要 入場無料	九州工業大学情報工学部広報室 TEL:0948-29-7509 http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/science-gallery/festa2010/
九州工業大学	科学で遊ぼう！夢テクノロジー2010in中津11/23	11月23日	ダイハツ九州アリーナ(大分県中津市大字大真377-1)	鳥人間コンテストに出場した機体の展示や、超伝導体の磁気浮上実験、折り紙でさまざまな立体を作成するワークショップなど、九州工業大学の最先端の科学技術を一般市民に実際に目で見て手で触れて楽しく学んでいただくイベント。	参加要件なし 事前申込不要	九州工業大学総務課 TEL 093-884-3003
熊本大学	サイエンス・プロジェクト for 九州ガールズ！	10月23日	熊本大学医学部保健学科	女子中高生を対象に自然科学及び生命科学を研究するおもしろさを体験させ、理系進路選択者及び女性研究者を志望する女子中高生を増やすことを目的とする。当日は「聞いてみんね、見つけんね！理系女性のロールモデル」と題した講演会・懇談会を行い、理系を学ぶ女子学生が、理系を学ぶキッカケと理系を学んでよかったと思うことと、実際に地球環境科学の研究をされている先生が研究の面白さを語る。	対象者：九州内の女子中高生 申込方法：電話、FAX、電子メールで申込み	特定地域教育支援室 TEL:096-342-3309 E-Mail:girls@sci.kumamoto-u.ac.jp http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/girls/index.html
熊本大学	夢科学探検2010	10月30日	熊本大学理学部、工学部、自然科学研究科	科学に関する多彩なイベント(体験型の実験や工作等)のほか、学生の作品展示等を行う。	対象者：小学生以上 参加費：無料 申込方法：当日受付	熊本大学自然科学系事務部総務担当 TEL:096-342-3513 http://www.chem.kumamoto-u.ac.jp/act/yume_index.html
自然科学研究機構	「心と体の科学」実験工房：脳や体を動かす電気信号を感じてみよう！	11/6	自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター(愛知県岡崎市明大寺町伝馬8-1)	特殊な電子回路(「マッスルセンサー」作成キット、生体電位測定回路)を工作することによって、豆電球を光らせたり圧電ブザーを鳴らしたりして、体の動く仕組みと電気信号の働きを体感してもらう。	中学生20グループ(1グループ2名) HPから引率教員がグループ毎に申込	自然科学研究機構 生理学研究 所 広報展開推進室 TEL:0564-55-7722 http://www.nips.ac.jp/public/kokoro/
高エネルギー加速器研究機構	KEK公開講座	11月13日、27日	高エネルギー加速器研究機構 小林ホール	KEK公開講座では、幅広い年代を対象とした生涯学習の場として、加速器科学や素粒子物理学、物質構造科学など、毎年様々なテーマを定めて実施しています。今年度のテーマは、11月13日が「お肌から宇宙まで」、11月27日が「がん闘う加速器」となります。	中学生以上で、定員は各日170名	高エネルギー加速器研究機構 総務課総務係 電話:029-864-5114 http://www.kek.jp/koukaikouza/2010/
高エネルギー加速器研究機構	中学・高校生向け実習受入事業	各学校の希望日	高エネルギー加速器研究機構	中学・高校生向け実習受入事業とは、学校では体験しがたい研究の現場を肌で感じるとともに、ものづくりなどの体験から自然科学への興味をもつきっかけとなることを目的とし、中学・高校生を対象に、実習指導や講義などを行う制度です。	受入対象団体は中学校、高校等(1団体10~40名程度)	高エネルギー加速器研究機構 総務課総務係 電話:029-864-5114 http://www.kek.jp/jissyuu/detail.html